

設問12 通学区域の弾力化に関する考え（自由意見）

地区	立場	年代	意見
二木生	小学生保護者	50代	人間関係や部活動を考えると自由度が有り良い
大和田	未就学児保護者, 小学生保護者	30代	自分が行きたい学校に行けるのがいいと思う。
高川	小学生保護者	40代	西予市内であれば希望の学校に行けるようにしてもらいたい。
魚成	中学生保護者	50代	色んな人や子供達の話しも聞いてみたり、良く考えないとわからない。
野村	小学生保護者, 中学生保護者	40代	6 での記載と関連しますが、市外、市内を問わず校区を超えた生徒個々の適正に对应えられるような通学枠制度を設けるような取り組み（現行よりも緩やかな枠組み）ができれば、それぞれの学校としての特色や魅力もより活かせるのではないかと思います。
下字和	小学生保護者	40代	ある程度の規制は必要だと思う。 自由過ぎると、身勝手に転々とする人が出て、結局、子供が円滑に教育を受けられなくなり、親に振り回されるという可能性もあるのではと思う。
狩江	未就学児保護者	30代	これも子供第一に考えていただけたらと思う。 子供たちがなんの不安もなく生活できるように対応してもらいたい。
二木生	上記以外の方	60代	さまざまな問題により校区内の中学校へ通学できない場合はあると考える。 せめて愛媛県教育委員会にて県内の中学校で連携して通学区域の弾力化を進めるべき。 通学区域規則を大中に緩和して、学習能力(成績・進路希望)、より強い部活動ができる環境等本人・保護者の希望のもと県下全域での通学区域の弾力化を図るべき。
野村	未就学児保護者, 小学生保護者	30代	遠いところに通うと時間の無駄だ。近くで学ばせたい。
字和	小学生保護者, 中学生保護者	50代	部活が地域移行すれば、弾力化しなくてもいいのではないかな。
二木生	小学生保護者, 中学生保護者	40代	通学が可能であるなら、学校を選べるようにしてほしい。固定化された人間関係の中で子供が悩んでいても、転校はハードルが高い。通学区域が柔軟になれば、環境を変えることにも前向きになれる。
俵津	未就学児保護者, 小学生保護者	30代	良いと思う
野村	未就学児保護者, 小学生保護者	30代	家に近い方。または送迎がしやすい方を選択制にしてほしい。
中川	小学生保護者	40代	教員の特性や校風などを鑑み、選択出来ることが望ましい
中川	小学生保護者, 中学生保護者	40代	校区外の学校を自由に選択できることに対する意見であれば、しないほうが良いと思います。 特定の学校に集まってしまうことや、これら再編計画の予測等ができなくなるのが理由です。
三瓶	小学生保護者, 中学生保護者	30代	義務教育において対応可能なことは現行規則程度だと思う。
中筋	未就学児保護者	30代	地元に通うのが本当だと思うが、部活などしたいことがあれば仕方ないのではないかな。 しかし、早い時期から知らない土地に行って、コミュニケーションを取れるようになるのはいいかもしれない。
下字和	未就学児保護者, 小学生保護者	40代	もし1校にならなくても、野村城川の生徒も字和に通いたいかもしれない。本人が通いたい中学校へ通えれば良いと思う
田之筋	小学生保護者	40代	現在のやり方で良いと思う。
三瓶	上記以外の方	50代	希望する場所に、行けることがいい。

野村	中学生保護者	40代	部活を選び学校も選択できるようになればいいと思う
野村	上記以外の方	70代	いじめなどの特別な理由がない限り地元の学校に通学してほしい。高校になれば自由に選べるのだから。しかし部活（課外活動）については親の協力（責任）で他地区のところへ行って活動できるような柔軟な考えもあっていいと思う。
二木生	上記以外の方	60代	個人の希望があれば他地域への通学も可。個性が伸ばせるのでは。
野村	上記以外の方	60代	安易に認めて学校の人数の偏りがでることは避けるべき
石城	上記以外の方	40代	可能であれば、市外からの生徒流入も見込める為賛成
下宇和	小学生保護者	50代	全市域から選択が自由にできるといい
宇和	小学生保護者	30代	通学区域の変更を希望しない人に支障が出ないのであれば、希望する方には選択肢があった方がいいと思う。
横林	未就学児保護者, 上記以外の方	40代	小規模校か大規模校。希望する部活動があるかないかなど、同じ西予市内なら選べる仕組みがあった方が、個性をいかせると思う。
高川	中学生保護者	50代	自由に通学区域を選べる事に賛成です。
中川	中学生保護者	50代	選べるのは良いと思います
野村	未就学児保護者	40代	様々な理由がある中で、柔軟に対応いただけたらよい。
宇和	上記以外の方	70代	西予市でも、子供が自由に学校を選べる仕組み作りが必要だと考える。
野村	小学生保護者	30代	不登校が増えているので、どこまなのような適応教室や、地元以外の中学に通えやすい環境は必要であると思う。
野村	中学生保護者	40代	通いたい中学校に通えるようにしても良いと思います
宇和	未就学児保護者	30代	柔軟な運用に賛成である。現代の子どもを取り巻く環境は以前よりも複雑になってきており、特に人間関係で問題を抱えてしまった場合の対処が難しくなっている。各校で学級、生徒数も少なく、学級編成で対応できない現状も踏まえると、柔軟な運用ができる方が望ましいと考える。
土居	小学生保護者	40代	正直、区域の中学に魅力を感じてない。部活自体も子供がやりたい事がない。やりたい部活の所は保護者の送迎が必須って実質行くなと言われてる事と同じ。もっとよく考えて欲しい。
中川	小学生保護者	30代	やりたい部活がある学校へ通うことも可能にしても良い。
高川	未就学児保護者, 小学生保護者	40代	宇和1校になったら、近隣市町村の中学校の方が近くなるという子供達がたくさん出ると思う。希望があれば西予市以外に通学できるという制度を作ったらどうか。
魚成	小学生保護者	40代	選択肢があるのは良いと思う。
宇和	上記以外の方	40代	現場の先生の負担増がないことが大前提です。もし負担増になったとしても、そのことに対する具体的な支援策がすでにあるのであれば問題ないと思いますが、具体的な支援策がないのであれば、通学区域の弾力化は難しいのではないかと考えます。
高川	小学生保護者	30代	西予市内に住んでいれば、西予市内の好きな学校を選んで通学できるようになればいいと思う。城川は住宅が少なく、将来引っ越したいが、引っ越すと学校が変わってしまうため引越しに踏み切れない。ぜひとも早急に全市域選択制を取り入れてほしい。

野村	小学生保護者, 中学生保護者	40代	ある程度通学する学校を選ぶことが出来るのは良い事だと思う。親の職場や家族環境によって通学にかかる負担も変わり、それについては柔軟に決定できることは必要かと思う。
中筋	未就学児保護者	30代	今まで通りの通学区域規制でいいと思う。通学する本人の意向で、保護者同意のもと、区域外の他校に行くことを妨げているわけでもない。従来通りの運用を希望する。
下字和	未就学児保護者, 小学生保護者	40代	賛成。
野村	小学生保護者, 中学生保護者	40代	それぞれやりたい事が違っていいと思うし、そこは自由度を上げることは良い事だと思う。
高山・宮野浦	小学生保護者, 中学生保護者	40代	いいと思います。
俵津	未就学児保護者	20代	個人個人で様々な事情があるので、全市域から学校を選べる仕組みに賛成です。
三瓶	未就学児保護者, 小学生保護者	40代	柔軟に通えたらいいと思う
宇和	小学生保護者	50代	選択制 バスカ家族送迎又は親戚宅からの通学も認める 等
市外	未就学児保護者, 小学生保護者	30代	<p>現在、西予市では「特定の事情」がないと他区域の学校に通えないと承知しております。</p> <p>私は、本人と保護者の合意により、外的な理由に留まらず本人の意欲と保護者のサポートの決断を優先し、どの学校にも通えるようにするのが望ましいと思われれます。基本的に、どのように学びを進めていくのかを決定する権利があるのは、生徒自身であると考えます。</p> <p>(例えば、「部活動の充実」に関わる事柄などは、素案にも書かれてありましたが、自由選択の部活動ですので、それをしたくない人まで合併という学校生活全体に関わる決定を受けるのは本質的ではないと思います。したい人が個人として隣の校区に学習・活動の場を求めるのは、正当な権利でしょう。)</p> <p>他に書くところがなかったので、ここに追記します。設問9については、(巨大すぎなければ、ですが)どの規模であってもそれに見合った適切な学習環境を整える余地があると思います。一つしか選べなかったのも、「1学級」を選択しました。</p>
田之筋	小学生保護者	40代	いじめが原因の不登校や他の理由での不登校等、学校を変える事で登校できるのであれば、通学区域の弾力化は必要だと思います。むしろ、弾力化するべきだと思います。
惣川	未就学児保護者, 小学生保護者, 中学生保護者	30代	選べるようになればいいと思う。
三瓶	未就学児保護者, 小学生保護者	40代	本人が行きたいところに行けることはいいことだと思う。
大和田	小学生保護者	40代	バス通学ですが、乗り物酔いがひどく本人も、気にして朝食を摂らずに毎日通学しています その時点で、先生からは『元気がない』と連絡があります 学校を選べるなら本人にとっても親から見ても安心ですし、食事を摂る事もでき学力を上げる事に集中できるかもしれません
中川	小学生保護者	40代	バス通学を取り入れて、生徒が多い学校に通わせたい家庭は選べるようにすればいい。
野村	未就学児保護者	30代	負担なく通える範囲内。それを遠くを選ぶ場合は個人の自由だが、遠くに通わなければならない選択肢しかない子どもたちはかわいそうだ。
大和田	小学生保護者, 中学生保護者	40代	特色なのか学力なのか、施設なのか、いずれにしても偏りますね
中川	未就学児保護者, 小学生保護者	40代	子どもにとって、選択肢が増えることはとても良いことだと思います。ぜひ弾力化を前向きに進めてほしいです。
溪筋	小学生保護者, 中学生保護者, 上記以外の方	40代	入りたい部活がある学校に通えるといいと思います

野村	小学生保護者, 中学生保護者	40代	生まれた地域でやりたい部活できない部活が決まってしまうのは可哀想だと感じる。小学生時代にやっていた運動も中学生になるとできないなど、仕方ないで済まされてきたこと自体が子供の可能性を潰している気がする。子供は生まれた場所も親も選べないので、仕組みを柔軟にするだけで子供たちがやりたいことをやれるのであれば、区域の柔軟性は必要だと感じる。
宇和	小学生保護者	40代	小中と、好きな学校を選べるようにしたらいいのでは？ 宇和町内でも、校区外から宇和町小に通いたい方が市役所で断られた人がいると聞いたことがあります。部活で学校を選びたい中学生もいると思います。
野村	小学生保護者, 中学生保護者	40代	家庭の負担が問題にならないのなら（送迎等）良いと思う
野村	中学生保護者	40代	自分の行きたいところを自由に選べれば良いと思うが、統合するのであれば今のままでいいと思う。
中川	小学生保護者	30代	他の自治体では10年以上前から当たり前中学校が選べます。西予市は自由がないですね。
宇和	小学生保護者	30代	よいと思う。
野村	中学生保護者	40代	親の仕事の都合等を考慮して通学可能なところで良いのでは。
遊子川	中学生保護者	40代	弾力化とは？
二木生	上記以外の方	60代	自由に選択できるようにしても良いと思う。
俵津	小学生保護者	40代	良いと思います
三瓶	中学生保護者	50代	これらの情報を知らない家庭が多かったと思います。この仕組みだけではありませんが、問題があり必要となった人、問い合わせただけが情報を得られるのではなく、誰にでも情報が開示されると（お知らせされていると）いいなと思います。
石城	上記以外の方	60代	賛成。
中川	未就学児保護者	30代	下記の理由ならばいいのではないかと思います。スポーツなどの理由では認めない方がいいのではないかと。
宇和	中学生保護者	50代	柔軟に対応されていることを知らなかったもので、こうした取り組みをもっとわかりやすくできないか。どこに情報が公開されているのか知らない
溪筋	小学生保護者, 中学生保護者	50代	基本的には今のままで良いとは思う。
田之筋	未就学児保護者, 小学生保護者	30代	とくにありません。
宇和	中学生保護者	40代	子どもや家庭の選択として柔軟に運用するべき。
明間	上記以外の方	60代	わからない
明間	未就学児保護者	30代	通学バスや市バスでもいいが、上手く時間を合わせて遠方の子供はバス通学を手段化できるようにする。
高山・宮野浦	未就学児保護者, 小学生保護者	40代	宇和中に行くなら保護者の勤務先の宇和島市の中学校に行くほうが利便性が高いので、市外も認めて欲しい。
中川	小学生保護者, 中学生保護者	40代	子どもが安全に無理のない範囲で通学できるようにしてもらいたい。
多田	上記以外の方	30代	校区外通学認定基準表の9の事由について、事由解消までという期間を、『卒業まで』に改訂してほしい
中川	未就学児保護者	30代	校区内通学に関して問題ないですし当然のことではあると思うが、入りたい部活がないなどの理由がある場合にもなるべく認めて貰えたらと思う。

市外	未就学児保護者, 小学生保護者	30代	住んでいる地域の学校にしか通えないからその地域を出ていってしまう人がいる。行きたい学校に通うことのできる柔軟な対応は必要だと思う。
中川	小学生保護者, 中学生保護者	50代	よく分からない
石城	未就学児保護者	50代	子供と保護者の同意がある場合は特別な理由はなくとも選べる様にすべき。回数や年数の制限は必要
下字和	上記以外の方	40代	これについては、部活動のことなのか、何らかの理由があってその学校に通えなくなったのかによって対応は違います。再編計画の結果によって変わるのではないのでしょうか。ある程度弾力的でも良いと個人的には考えますが、やはりその理由によること、理由が大量に発生するとしたらそこに問題があることだとは思いますが。
田之筋	中学生保護者	50代	個人的にはそれぞれ考えがあると思うので好きにすれば良いと思うが、経済力で差が出る。子供のしたいより、親の思惑によるところが大きいのではないかと。
多田	未就学児保護者, 中学生保護者	40代	どこの学校に行くのかは、本人に選択する権利があると思う。
田之筋	上記以外の方	60代	義務教育である以上、特別な事情がない限り通学区域を優先するのが望ましい。
魚成	未就学児保護者, 小学生保護者	40代	選択肢があるのはいい事だと思うがあまり必要性を感じていない。
二木生	小学生保護者	30代	三瓶は、町内だけでも範囲が広い。峠を越えてまで、中学校を統合しなくてもよいと思う。宇和と統合する（峠を越える）なら、他の市への通学を可にしてもよいのでは？
宇和	小学生保護者	40代	弾力化するなら、統合で良い
多田	未就学児保護者	30代	学校を選ぶのは好きでできればいいと思いますが、公共交通の維持のため、スクールバスは極力廃止して、宇和島バスを使うようにしてほしいです。
下字和	小学生保護者, 中学生保護者	40代	柔軟に対応してもらえれば良いと思います。
石城	小学生保護者, 中学生保護者	40代	不登校にお悩みの御家庭もあるので、柔軟な対応は救いになることもあるかと考えます
土居	上記以外の方	70代	生徒、保護者の希望を叶える。 目指す目標がある場合
宇和	小学生保護者	40代	自由に選択可能になるといい
下字和	上記以外の方	50代	田舎の学校は生徒がいなくなる。学校に対する固定されたイメージにより、入学の偏りがありそう。基本的には今のままで良いと思う。事情のある人が柔軟に選べれば良い。
明間	上記以外の方	70代	現状
三瓶	中学生保護者	40代	特別な理由があるなら仕方ない
下字和	中学生保護者	40代	不登校、小規模校から中心部の学校へ通いたい子などに選択肢があっても良いと思う。
魚成	小学生保護者	40代	もし、2校案となるのであれば、旧町単位にこだわらず、弾力的に選べる選択肢があればよい。大規模校が苦手な子は野村・城川に、またその逆も希望する子がいるかもしれないので。
宇和	中学生保護者	50代	現行のままで問題ない考える。
宇和	未就学児保護者	30代	弾力化は良いと思うが、すでに少人数の学校の生徒がさらに少なくならないか心配ではある。
二木生	上記以外の方	60代	良い
石城	上記以外の方	50代	子どもファーストで

横林	小学生保護者	40代	小規模校も残し、選択制にすれば良い。 小規模校の方が適性があり、能力を発揮する子もいるかもしれない。大規模校になると個性が埋もれる子がいるかもしれない。
宇和	中学生保護者	40代	初めて知りました
宇和	上記以外の方	50代	いい制度だと思う。小規模校だと、お互いに気を遣うことになっているのでしょうか？ 1校にまともれば、弾力化の必要もなくなるので良いとのことでしょうか。
多田	小学生保護者	40代	責任を持って選択するのは良いし、自由で良いと思う。

